

モニタリングレポート(平成28年度)

施設名	鈴鹿川河川緑地				
施設所在地	鈴鹿市庄野町地内				
指定管理者名	中部安全サービス保障株式会社				
評価担当課	市街地整備課	問合せ先	059-382-9025		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書, 現地確認等				
開館日数	365日	総利用者数	—	1日当たりの利用者数	—
開館時間	—				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	8,200,000	8,200,000	0		
利用料金	0	0	0		
収入計	8,200,000	8,200,000	0		
人件費	4,600,000	6,357,501	1,757,501		
管理費	2,250,000	2,877,663	627,663		
旅費交通費	100,000	222,322	122,322		
消耗品費	300,000	1,821,402	1,521,402		
燃料費	300,000	258,131	▲ 41,869		
印刷製本費	0	0	0		
修繕料	250,000	327,624	77,624		
通信運搬費	0	0	0		
手数料	0	0	0		
保険料	0	0	0		
委託料	800,000	189,648	▲ 610,352		
賃借料	0	0	0		
その他(本部管理費)	500,000	58,536	▲ 441,464		
事業費	0	0	0		
租税公課	540,900	394,200	▲ 146,700		
その他	0		0		
支出計	7,390,900	9,629,364	2,238,464		
収支	809,100	▲ 1,429,364	▲ 2,238,464		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	—	
	現地調査	優良	維持管理・緊急時の対応等すべて適切に履行されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし
	損益計算書	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし
	キャッシュフロー計算書	-	
	年度事業報告書(事業収支表)	○	収支が赤字となっている。予算の配分の見直しが必要。
	その他財務諸表等	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
定例報告会は3ヶ月に1度であるが, 必要の都度協議の場がもたれており, 情報共有という点において特に支障は感じない。定例報告会では, 報告に関する質疑応答, 課題共有など有意義な内容となっている。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
近年水没頻度が増加傾向であるが, 被害を減少させるため, 水没が予測される場合は事前の対策が行われている。また, 要所要所で, 巡回や報告が行われ, 適切な情報共有及び対応が行われた。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力に問題はなく, また, 警備業を主な分野とする事業者であるため, 危機意識や安全性の確保といった意識面が非常に高い。			
施設の課題と対策			
台風の頻発によって, 人員を指定管理業者本社から派遣するため, 人件費が大きくなっている。また除草後のゴミの処理に高額のコストがかかるため, 消耗品費も予算をかなり上回っている。予算の見直しが必要である。			
施設の方向性			
現在の施設をできる限り延命していき, 市民の憩いの場を維持していく。			